



## 「サンタがプレゼント」

12月23日、うみうの会（中田勝実代表）が主催した「クリスマスイベント IN おおたなべ」が、太田名部レストハウス前を会場に行われました。子どもたちの無心の楽しさ、明るさを港に響かせようと企画されたものです。クリスマスツリー、ゲームコーナーやフリーマー

ケット、光るスーパーボールなど盛りだくさんのイベント内容に、訪れた子どもら約200人は歓声を上げながら楽しんでいました。

中田代表は「子どもたちに夢と楽しさを与え地域に貢献したい」と語り、無心に絵を書く子どもたちに目を細めて微笑んでいました。子どもたちは自慢の絵を書き、サンタさんからのプレゼントにうれしそうでした(写真)。



学校教育研究会（会長・田村えい子堀内小学校長）第三回研修会は十二月二十



## うまいもんでしよう！

六日、村保健センターを会場に行われました。同研修会では、講話会とそばうち体験を実施（写真）。

普代駐在所萱場久司所長が、「学校の安全対策について」と題して、学校の校内で起きた事件をモデルに、対処法を講話。そばうち体験は、村老人クラブ連合会（野崎幸太郎会長）から6人を招いて、そば粉の練り方や

伸し方、切るコツなどの指導を受けていました。なかなか思うように細く切れてくれないそばに、歓声を上げながらも真剣なまなざしで包丁を握り締めては、一生懸命取り組んでいました。

野崎老連会長は、「子どもたちがどのように体験しているのか、自分たちも経験することはとても大事なこと」と、感謝を述べていました。

## 利扇会が



## 義援金10万円を



第五回利扇会（外館トシ子代表）のチャリティーショーは、十一月三十日、社会体育館を会場に、踊りや歌、演奏などを披露して行われました（写真左）。

チャリティーショーでは、かわいい小学生の踊りや、鳥茂青年音楽隊による楽器演奏などが披露され、集まった二百五十

十人の観客らは拍手喝さいで舞台と一体になりました。

（写真・下）

収益金の一部、十万円が赤い羽根共同募金義援金として、村社会福祉協議会（佐藤勲会長）へ贈られました。

